



親の笑顔が子どもの笑顔をつくる

は
～ 這えば立て 立てば歩めの …心 ～
校長 高岡 和也

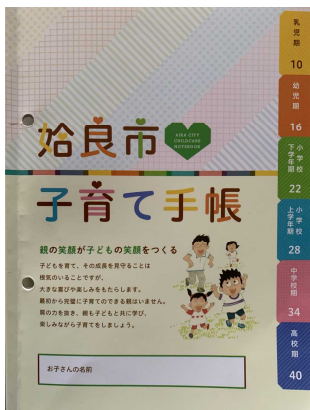
始良市では、平成25年4月に県内で初めてとなる『始良市子育て基本条例』を制定し、家庭、学校、地域社会、事業所の協働によって、よりよい社会づくりに貢献できる自立した子どもたちを育てるために、子育て(家庭教育)サポートを行ってきました。平成26年3月には「始良子育て手帳」を作成し、保護者や地域の皆様に子育ての指南書として活用してもらってきました。

今回7年ぶりに子育て手帳がリニューアルされました。これまでの手帳では、乳児期から中学校期までの15年間だった対象期間を高校期までの18年間に拡大してあります。

「成長の記録」を書き込むスペースを充実させ、身長や体重の記録や思い出の写真を貼るだけでなく、「好きなもの・こと」、「将来の夢」について書く欄や「思い出のメッセージ」として、大きくなったときに伝えたい言葉、日頃言えない思いや成長を書く欄もあります。

私にも3人の子どもがおり、一番下の子ども今年20才になりますが、「仕事」を言い訳に、「子供たちの将来の夢とかについて聞いたり、話し合ったりしなかったなあ。」「子育てについて母親任せになっていたなあ。」と、この手帳を見て今更ながら反省をしています。

表題に書いた「親の笑顔が子どもの笑顔をつくる」これは、子育て手帳の表紙に書かれている言葉です。続けて次のように書かれています。



子どもを育て、その成長を見守ることは根気のいることですが、大きな喜びや楽しみをもたらします。最初から完璧に子育てのできる親はいません。肩の力を抜き、親も子どもと共に学び、楽しみながら子育てをしましょう。

現在、私の長女夫婦は、親として、まさに子育ての真っ最中です。赤ちゃんの成長のスピードには驚かされます。誕生から9か月間で、小さな2本の歯もはえ、離乳食を食べ、ハイハイ、つかまり立ちと会うたびにできることがどんどん増えていきます。人見知りも始まり、抱っこをすると泣かれてしまうのは、すこし寂しい成長です。「孫の笑顔がじいちゃんの笑顔をつくってくれます。」これから、乳児期から幼児期・小学校期・中学・高校期と笑顔で成長できるよう、じいちゃんも笑顔で見守っていきたいと思います。『這えば立て、立てば歩めの ジジ心』です。

親だけでなく、「大人の笑顔が子どもの笑顔をつくる。」とも言えると思います。子どもは「社会の宝」「未来からの留学生」であり、これからの社会を創っていく私たちの希望です。親だけでなくみんなで子どもの笑顔をつくっていきましょう。皆さんも始良市「新」子育て手帳をぜひご覧になってください。電子ブックも用意されていてスマートフォンでも見ることができます。

先日、誕生日を迎えた私に、実家の母親から、「誕生日おめでとう。」の電話をもらいました。「元気にしているかい。」「あんまり飲み過ぎないようにしなさいよ。」と注意もされました。孫ができて母親から見ればいつまでも子どもなのですね・・・「ありがとう。」

俳句づくりが楽しくなってきました

朝のチャレンジの時間に、月に1回俳句作りに取り組んでいます。5・7・5…指を折りながら楽しんでいます。

子どもたちの作品の中からいくつかを紹介いたします。どの句も子どもたちの発想の豊かさに感心させられます。

今後も続け、自分で推敲したり友達と練りあったりしながら、自然や言葉に対する感覚を高めていきたいと思っています。

夏休み中には、是非親子で一緒に俳句づくりに取り組んでみてください。「かわなべ青の俳句」にたくさんの応募したいと思います。

かたつむり かべをのぼるよ ひとやすみ 一年 こう	コンペイトウ 食べたくなった あじさい見て 五年 まお	ぬげがらが 自由をさけぶ 青い空 三年 ゆな	集中しろ 小さな早苗 ふまぬよう 六年 まひろ
------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	----------------------------------

水泳学習発表会

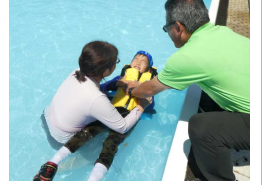
今年の水泳学習の成果を見てもらうために、水泳学習発表会を行いました。低学年の水中輪くぐりから、高学年の50m自由形まで、学年に応じた種目が行われ、水泳学習でつけた力を成果を発揮できる発表会になりました。上級生が下級生を浮き輪に乗せて運ぶ、「浮き輪リレー」はほほえましく、とても会場が盛り上がりました。



着衣水泳学習

水難事故にあった時に落ち着いて「命」を守る行動ができるように、毎年着衣水泳の学習を行っています。服を着たままで、泳ぐことが難しいことを体感したり、ペットボトルを使って、体を浮かせたりする練習を行いました。

水に浮かぶのは難しそうでしたが、どの子どもも、真剣に学習に取り組んでいました。



緑の少年団体験活動

コロナ禍のため、例年行っているキャンプではなく、今年は、切ってきた竹を飯ごう代わりにして、お米を炊く活動を行いました。

炭火で炊いた竹飯ごうのご飯は竹のいい香りもし、炊きあがりを待つ間に作った竹のおはしで、子どもも大人もおいしくいただきました。



七夕飾りに願いを

1・2年生、おひさま学級の子どもたちを中心に、全校児童で七夕飾り作りをしました。コロナのことや、将来の夢など、それぞれの子どもの願い事の書かれた短冊も付けられています。大変きれいな七夕飾りが出来上がりました。

コロナが早く終息し、子どもたちが安心して過ごせるよう、願っています。



保護者読み聞かせ

1・2年生の保護者の方々が全校児童のために練習、準備をして、本の読み聞かせをしてくださいました。大型絵本や、臨場感のある読み方に、子どもたちもとても興味をもって話を聞いていました。

次回の読み聞かせも、とても楽しみにしています。



加治木養護学校との交流

今年は、Webシステムによる、オンラインでの交流となりました。自己紹介では、リコーダーやピアノの演奏を披露したり、オンラインでも一緒にできるレクリエーションを考えたりと、子どもたちも様々な工夫を凝らしていました。

両校ともに笑顔いっぱいあふれる、楽しい交流会となりました。



おめでとう!

<優勝>

ながはるバレー

第41回
全日本バレーボール
小学生大会
鹿児島県大会
(混合の部)



【8・9月の行事予定】

8月 2日 (月) 出校日 (下校 10:35)
8月 13日 (金) 学校閉庁日
8月 20日 (金) 出校日 (下校 10:35)
8月 29日 (日) PTA愛校作業

9月 1日 (水) 2学期始業式
3日 (木) 3のつく日あいさつ運動
9日 (木) 授業参観、学級PTA
13日 (金) 3のつく日のあいさつ運動
永原ふるさと学寮打合せ会
15日 (水) 運動会予行
16日 (木) 運動会会場作り
19日 (日) 第75回秋季運動会
21日 (火) 振替休日 (運動会)

PTA愛校作業

8月29日 (日)
午前7時～午前8時30分
永原小学校

